

津久見市の小児医療・小児保健の向上を目指して

# こどもの病気対策法⑨①

## ー入園、入学前の感染症予防ー

大分大学地域医療・小児科分野 是松 聖悟

今春、幼稚園や小学校、中学校に入園、入学となるお子さんと保護者の皆さん、おめでとうございます。新しい生活に少しの不安と大きな期待をしていると思います。

本日は、入園、入学に向けた感染症予防のお話しをします。アメリカでは、予防接種を完了していない子は入園、入学の許可ができません。日本はそのままで厳しいことは言われませんが、アメリカ人より感染症に強いはずはないので、それぞれのご家庭で責任をもって予防していただきたいと思っています。

フローチャートには、それぞれのステージに上がる際に最低限済ませておいてもらいたいワクチンを記載しました。チェックリストにしましたので、お子さんの年齢に応じて、確認してみてください。どれも大切なワクチンで、また、ここには記載していません。

んが、BCGやB型肝炎ワクチン、ロタウイルスワクチンも重要ですが、今回は、MR（はしか、風疹）ワクチンについて、改めてお話しします。

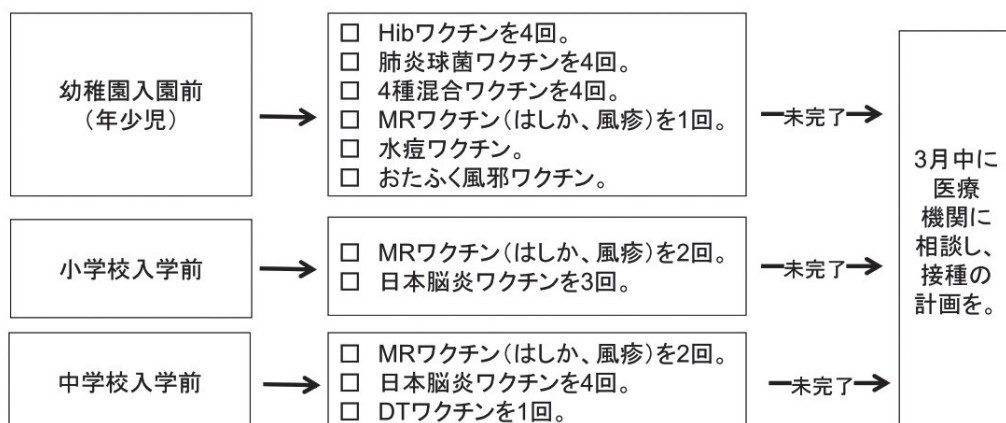
日本では2014年に風疹の大流行がありました。ワクチンをしていない成人男性が発端となり、ワクチンをしていない、もしくはしたかどうか分からない成人女性にも広がり、生まれながらにして障がいを抱えてしまった赤ちゃんが45人も生まれてしまいました。流産にいたった妊婦さんにもつといたと推定されています。このように、子どもの頃にワクチンをしていないことが、将来、大きな問題となる場合があります。また、風疹にかかれば、7,000人に1人は脳炎を併発して、命の危険に陥る、もしくは一命を取りとめても脳の障がいを抱えてしまうと言われています。はしかにいたっては、

1,000人に1人が脳炎を併発してしまうのです。

確かに因果関係の有無に関わらず、重篤な有害事象が数百万回に1回程度生じていま

すが、かかった場合の恐ろしさはそれ以上です。津久見の輝かしい未来を持った子どもたちを、私たち大人がしっかりと守っていきましょう。

### 入園、入学準備としての感染症予防 フローチャートとチェックリスト



注：津久見中央病院にて、「こどもの病気に関するミニ講演会」を月1回(原則第3木曜日17時-17時半)に開催しています。参加自由です。また、津久見市では、「子どもの病気とその対策法フローチャート」を発行しています。必要の方は、津久見市役所 健康推進課 TEL 82-9523 FAX 82-6187